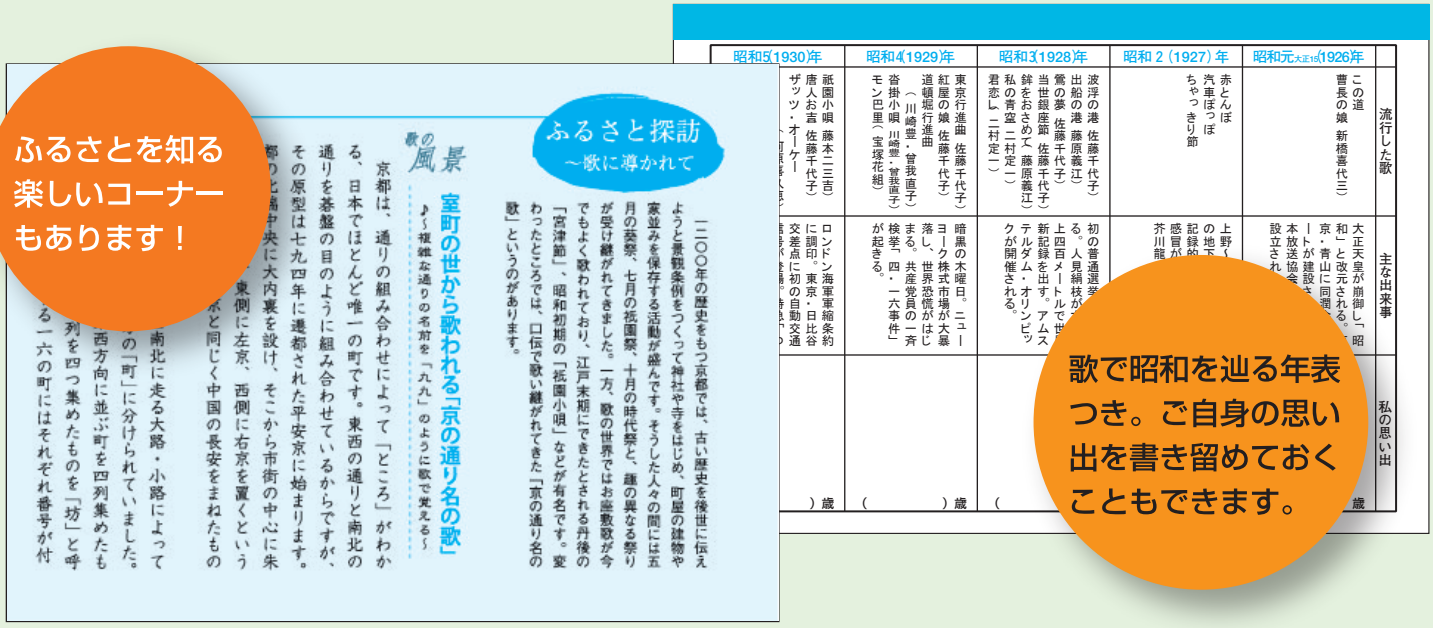
歌をとおして懐かしい思い出とふるさとを再発見してください。



掲　載　曲　一　覧

郷土の歌

祇園小唄
京都慕情
宮津節
福知山音頭
京の通り名の歌
京都の恋

歌謡曲

愛して愛して愛しちゃったのよ
哀愁列車
愛ちゃんはお嫁に
愛の讃歌
青い山脈
赤いハンカチ
赤いランプの終列車
アカシヤの雨がやむ時
憧れのハワイ航路
雨の御堂筋
アンコ椿は恋の花
いい湯だな
異国の丘
潮来笠
いつでも夢を
祝い船
上を向いて歩こう
襟裳岬
王将
丘を越えて
奥飛騨慕情
お座敷小唄
男の純情
お富さん
おひまなら来てよね
おふくろさん
女のみち
母さんの歌
かえり船
学生時代
影を慕いて
喝采
悲しい酒
悲しき口笛
からたち日記
川の流れのように
岸壁の母
北上夜曲
北国の春
君恋し
君こそわが命
君は心の妻だから
きよしのズンドコ節
銀座カンカン娘
銀座の恋の物語
くちなしの花
ゲイシャ・ワルツ
高原列車は行く
高校三年生
ここに幸あり
古城
湖畔の宿
こんにちは赤ちゃん
三百六十五歩のマーチ
幸せなら手をたたこう
知床旅情
人生劇場
人生の並木道
好きになった人
世界は二人のために
瀬戸の花嫁
せんせい
船頭小唄
千の風になって
武田節
誰か故郷を想わざる
誰よりも君を愛す
だんなさま
月がとっても青いから
月の法善寺横町
東京だよおっ母さん
東京ナイト・クラブ
東京ラプソディ
長崎の鐘
長崎は今日も雨だった
長良川艶歌
涙の連絡船
南国土佐を後にして
野崎小唄
函館の女
箱根八里の半次郎
花街の母
琵琶湖周航の歌
ふたり酒
星影のワルツ
骨まで愛して
孫
また逢う日まで
まつの木小唄
見上げてごらん夜の星を
みちづれ
皆の衆
港町十三番地
麦畑　（オヨネーズ）
娘よ
無法松の一生
柔
有楽町で逢いましょう
湯の町エレジー
夜霧よ今夜もありがとう
喜びも悲しみも幾歳月
リンゴ追分
リンゴの唄
別れの一本杉
わたしの城下町

童謡・唱歌

一月一日
早春賦
おぼろ月夜
うれしいひな祭り
春の小川
蛍の光
仰げば尊し
荒城の月
みかんの花咲く丘
めだかの学校
浜千鳥
雨降りお月さん
夏は来ぬ
海
われは海の子
赤とんぼ
宵待草
夕焼け小焼け
故郷の空
旅愁
村祭り
紅葉
里の秋
七つの子
ふるさと
月の沙漠
鉄道唱歌
浜辺の歌
真白き富士の嶺

民謡・軍歌

ソーラン節
津軽じょんがら節
花笠音頭
真室川音頭
会津磐梯山
草津節
東京音頭
木曾節
佐渡おけさ
デカンショ節
串本節
貝殻節
よさこい節
黒田節
九州炭坑節
五木の子守歌
おてもやん
九段の母
戦友
同期の桜
麦と兵隊
若鷲の歌